

平成29年度  
事業計画並びに正味財産増減予算書

自 平成29年4月 1日  
至 平成30年3月31日

一般社団法人 海外農業開発協会

# 平成29年度事業計画

## I. 交流推進事業

### (1) 情報の収集・整備

- ① 途上諸国の農業関連情報及び ODA における官民連携、アフリカ地域支援、市場志向型協力、栄養改善や国内の農業・農村振興、医福食農連携等の諸施策に関する情報等を収集し、会員はじめ関係各方面の要請に応じられるよう整備する。
- ② 電子メール、ホームページ、メールマガジンを媒体として、会員はじめ関係各方面に情報を提供する。専門委員で構成する個別相談窓口「相談室 海外農業開発」を運営する。

### (2) 講演会等の開催

会員及び関係者の要望に見合った海外農業開発、国内農業振興等に関する講演会等を開催する。

### (3) 「中国農業委員会」の活動

現地から寄せられる研修受入れ、技能実習生、技術者派遣についてその都度、対応する。研修生受入れ、ベテラン農家派遣、ビジネス・文化交流活動等の実施については協議を継続する。

### (4) 「熱帯野鼠対策委員会」の活動

- ① 情報等の提供：熱帯野鼠情報をホームページに随時掲載するとともに、野鼠防除に関わる講演会を開催する。
- ② 海外の野鼠防除に関わる専門家との交流、調査、研究、専門家派遣の他、環境、農業総合防除等の新たな要請にも対応する。国内事業については開発途上地域での応用が可能と判断される案件については、積極策を講ずる。
- ③ 世界自然遺産の小笠原諸島で関連調査を行う一般財団法人自然環境研究センターの要請を受け、ネズミ類捕獲個体の分析調査に協力する。

### (5) 「専門委員会」の活動

- ① 民間・政府機関によるアフリカ途上地域への協力要請が増加傾向にあることを踏まえた課題解決並びに電話・メールによる相談案件や「相談室 海外農業開発」に対応できる体制を整える。
- ② 国内農村振興における医福食農連携、6次産業化といった新たな領域の人材を発掘し、専門委員相互及び協会間との情報交換を密にし、協会の行う事業等への参画を活発化する。

## (6) 「新規事業調査等」の実施

- ① 海外の農業開発に従事した人材の活用を継続し、国内農村地域振興に取り組む。
- ② 国内農村振興に関して、特徴ある地域資源を活用した商品開発・ブランディング、関係団体・組織とのネットワーク構築による市場アクセスへの支援などに取り組む。
- ③ 民間企業の動向に合致する関連調査を行う。
- ④ 調査・研究助成事業を拡大させる。

## II. 受託事業

政府機関が公示・公募する海外農業開発・調査等事業及び団体・地域社会組織等との共同による農村地域振興活動事業を実施し、必要に応じて国庫補助を導入する。従来の JICA、JETRO、農林水産省の事業に加え、経済産業省、厚生労働省の事業獲得に努める。

民間部門では会員を主とする民間企業・団体等の要請に応じて海外農業開発事業を行う。

### (1) 調査・研究事業

政府機関、民間企業等官民が行う内外の調査・研究事業を推進する。

地方自治体が主導する事業を積極的に取り込むほか、食品関連企業による商品開発や原料供給の要請も視野に入れる。

### (2) 受入研修事業

国際協力機構筑波国際センターでの「稲作技術向上コース(3年目)」、「陸稲栽培・種子生産及び品種選定技術コース(2年目)」、「アフリカ地域市場志向型農業振興(普及員)コース(3年目)」を継続する。

### (3) 専門家派遣事業

政府関係機関、国際協力機構や民間企業による案件の獲得に努める。

### (4) 農村地域振興活動事業

各活動拠点の特徴を見極めて地域資源活用、若手人材育成、耕作放棄地対策、インバウンド、農泊、医福食農連携、国際協力・交流活動などの共同事業を企画し、ケースによっては拠点間で連携する。

連携できる現有活動拠点は、①片品地域未来振興協議会(群馬県片品村)、②甘楽富岡地域集落活性化協議会(群馬県甘楽町)、③利根沼田集落活性化協議会(群馬県沼田市)、④西東京農地保全協議会(東京都西東京市)、⑤上越市西部中山間集落活性化協議会(新潟県上越市)、⑥諏訪湖流域薬用作物生産振興協議会/三沢区民農園(長野県岡谷市)、⑦NPO法人農と人を拓く学び舎向志朋(千葉県白井市)、⑧株式会社国際農業開発(神奈川県南足柄市)、⑨いばらき園芸療法研究会(茨城県常総市)の9ヵ所。

片品地域未来振興協議会は廃校利用を核に人づくり、地域づくり、仕事づくりに取り組む。西東京農地保全協議会は民間の補助金獲得を導入した農業体験、農福連携活動を実施する。諏訪湖流域薬用作物生産振興協議会は農水省補助事業:薬用作物等地域特産作物産地確立支援事業のフォローアップの取りまとめ(最終年)を実施する。NPO法人農と人を拓く学び舎向志朋は農業実践教育を通して就農支援、海外研修生受入れ等を実施する。

なお、新たな拠点の発掘に積極的に取り組む。

正味財産増減予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度 (A)	前年度 (B)	増 減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
〔受取会費〕	4,000,000	4,000,000	0
受取会費	4,000,000	4,000,000	0
〔事業収益〕	146,900,000	147,010,000	△110,000
政府機関・民間企業等受託金収益	127,631,000	107,000,000	20,631,000
新規事業調査収益	19,259,000	40,000,000	△20,741,000
広報収益	10,000	10,000	0
〔受取寄付金〕	500,000	500,000	0
受取寄付金	500,000	500,000	0
〔雑収益〕	55,000	55,000	0
受取利息	5,000	5,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
【経常収益計】	151,455,000	151,565,000	△110,000
(2) 経常費用			
〔事業費〕	140,998,000	142,925,000	△1,927,000
情報収集・整備費	100,000	100,000	0
広報費	300,000	300,000	0
講演会等開催費	150,000	150,000	0
中国農業委員会費	200,000	200,000	0
熱帯野鼠対策委員会費	500,000	500,000	0
新規事業調査等費	1,000,000	1,000,000	0
専門委員会費	500,000	500,000	0
調査・研究事業費	20,000,000	20,000,000	0
受入研修事業費	16,241,000	16,300,000	△59,000
役職員給与	78,200,000	80,182,000	△1,982,000
福利厚生費	10,619,000	10,888,000	△269,000
事務所費	4,316,000	4,000,000	316,000
交際費	170,000	170,000	0
旅費交通費	45,000	45,000	0
会議費	150,000	150,000	0
通信運搬費	200,000	200,000	0
消耗品費	350,000	350,000	0
印刷製本費	85,000	85,000	0
資料費	42,000	42,000	0
賃借料	1,200,000	1,200,000	0
租税公課	6,000,000	6,000,000	0
支払負担金	280,000	213,000	67,000
雑費	350,000	350,000	0
〔管理費〕	10,457,000	8,640,000	1,817,000
役職員給与	4,700,000	4,000,000	700,000
福利厚生費	550,000	200,000	350,000
事務所費	480,000	795,000	△315,000
交際費	30,000	30,000	0
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	10,000	10,000	0
通信運搬費	30,000	30,000	0
消耗品費	60,000	60,000	0
印刷製本費	7,000	7,000	0
資料費	15,000	15,000	0
賃借料	120,000	120,000	0
租税公課	100,000	100,000	0
支払負担金	1,120,000	38,000	1,082,000
雑費	60,000	60,000	0
支払利息	60,000	60,000	0
予備費	100,000	100,000	0
退職引当金繰入	3,000,000	3,000,000	0
【経常費用計】	151,455,000	151,565,000	△110,000
【当期経常増減額】	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
【経常外費用計】	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	0	0	0
【一般正味財産期首残高】	△1,930,250	180,419	△2,110,669
【一般正味財産期末残高】	△1,930,250	180,419	△2,110,669
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0
III 正味財産期末残高	△1,930,250	180,419	△2,110,669